

いのちまもる キャラバン行動ニュース

第1号

2013年9月6日

日本医労連

TEL: 03-3875-5871

FAX: 03-3875-6270

いのちまもる地域キャラバン行動始まる！！

日本医労連は、7月24～26日に第63回定期大会を開催し、2013秋・全国一斉「いのちまもる地域キャラバン行動」の成功に向け奮闘する方針を決定しました。取り組み期間を9月から11月とし、夜勤改善・大幅増員による安全・安心の医療・介護体制の確立にむけ、社会的な世論構築を目指し、全国で取り組みを開始します。



はやくも岡山県で 署名行動

岡山県医労連は8月31日、岡山駅前でキャラバン行動を実施、全国キャラバンの先陣を切りました。30分で157筆の署名を集め、行動には20人が参加。署名を書いてくれた人々に、こなつ“飴ちゃん”を手渡しました。飴は街頭で好評、全国に先駆け、幸先の良いスタート行動となりました。

2013 看護要求実現全国交流集会開催、 241名参加で大成功！！

日本医労連は9月4～5日、伊東温泉ホテル聚楽において、看護要求実現全国交流集会を開催し、昨年を上回る241名が参加しました。主催者挨拶で、山田委員長は新署名やこなつバルーン等を紹介し、今までの医労連の運動に確信を持って全国のキャラバンへ結集しようと呼びかけました。

講演では「憲法・医療社会保障をめぐる情勢と医療労働者・労働組合に期待すること」と題して神戸女学院大学教授・石川康宏氏から講演を頂きました。石川氏は高まる改憲の動きに警鐘を鳴らし、学習の重要性を強調しました。

三浦看護対策事務局長からは医療・看護をめぐる情勢と、これまでの運動の到達点にたって、3年計画の新「夜勤改善・大幅増員署名」等、職場・地域から夜勤交替制労働者の保護と夜勤規制を求める運動の強化と、全国一斉・退勤時間調査や夜勤実態調査の集中等、具体的な取り組みが提起されました。また、第8次看護師需給見通しを見据え、来年2月の看護集会までに現時点での増員要求をとりまとめると報告しました。

特別報告では、正循環勤務を勝ち取った京都民医労の報告や、看護師不足の過酷な職場実態を、本音で語り合うしゃべり場を設けたことや職場改善をさせた北海道勤医労からの報告、看護師制度





一本化に向けた独自の調査を行った神奈川県の見聞の報告がありました。

2日目は分散会・分科会に分かれ、「働き続けられる条件づくり」と題して5局長通知の活用を含めて、どう職場要求の前進をさせるか職場キャラバンの取り組みや、提起された「めざすべき看護体制」中間報告に対する意見などを含め、討論が行われました。

各会場では、積極的な署名目標達成に向けての意気込みや、率直な意見が多く出されました。今回初めての試みとなる「外来・OP室・透析」と、「訪問看護・在宅」に特化した二つの分科会が設定されました。「(今まで)病棟についての討論の場は多くあるが、外来などに特化した討論の場は少なかった。大変有意義な時間を過ごすことができた」と参加者からは好評で、「もっと時間が欲しかった」と惜しむ声も聞かれました。

集会のまとめに立った中野書記長は、この秋、政府を動かす運動をすすめると同時に、各職場で長時間労働をどう改善していくのかを追及していくことが重要になると強調しました。また、今後ILOやオーストラリア訪問、国際シンポジウムを開催するなど国際的な視野を広げた取り組みを展開すると意気込みを語りました。最後に、患者の権利や働くものの権利が脅かされている今、各自が職場に持ち帰って学習を広めて欲しいと訴えました。

都内で記者会見 東京医労連が病棟の実態を訴える

スタート行動に先立つ9月5日、日本医労連は東京医労連と共同で、厚生労働省内でキャラバン行動について記者会見を実施しました。会見には山田真巳子中央執行委員長を含め13名が参加。マスコミ各社からは毎日新聞社、東京新聞社、日本経済新聞社、連合通信、じほうなど全7社から参加がありました。東京医労連・續一美看護闘争委員長からは、東京医労連が実施した「病院実態調査」について報告され、急性期病棟のみならず高齢化や重症化が進み、どこでも人手不足が生じている実態が報告されました。また、現場の看護師からは患者の“見守り”こそ、看護師の仕事なのに十分にできていない現場の実態について語られ、まともな看護をさせて欲しいとの切実な訴えがありました。記者からは質問が相次ぎ、必要な看護体制を実現するために医療費がどれほど必要となるのか、財源に消費税増税は必要ではないか、との質問が出る中、日本医労連・三浦看護対策事務局長は、社会保障費の増額は消費税に頼らない方法での見解を強調しました。



全国の多くの箇所でキャラバンが開始される、
9月7日に「スタート行動」を設定し、
白衣宣伝署名行動を呼びかけます。

